

第39回関東学生庭球同好会クラブ対抗トーナメント

ルール変更について

近年、団体戦を行っていく中で、スポーツマンシップに反する応援、遅延行為や運営に支障をきたすような過度な応援、禁止事項に反する行為が多々見受けられています。

団体戦を円滑に運営するため、また、皆様方に素晴らしい団体戦を行ってもらえるように、本連盟では昨年度から新しいルールが追加されております。

※団体戦諸注意にある項目に違反した場合 警告⇒ポイントロスト⇒ゲームロスト⇒ポイントDEFの順で処罰し、それ以降においては役員会の判断に基づきさらなる処罰を与える。このペナルティーは本大会期間中、男女共通かつ累積とする。また、その日の応援を中止にすることもある。

というものに加え、昨年度(2010年)から、累積したペナルティを記録し、その次年度の団体戦は前年度のペナルティから1ランク下げたものを団体戦初戦から適用していくことになりました。

例

2010年の団体戦

1回戦 Aサークル VS Bサークル

Aサークルが禁止事項に反したため警告。

Aサークル勝利。

2回戦 Aサークル VS Cサークル

Aサークルが禁止事項に反したためポイントロスト。(前回の警告からの累積のため)

Aサークル勝利。

平成23年9月3日

3回戦 Aサークル VS Dサークル

Aサークルが禁止事項に反したためゲームロスト。(前回のポイントロストからの累積のため)

Aサークル敗退。

よってAサークルの2010年度の最終的なペナルティはゲームロスト。

2011年の団体戦

初戦 Aサークル VS Eサークル

Aサークルは前年度のゲームロストから1ランク低いポイントロストの状態から試合開始。(1ポイント失った状態から始まるわけではありません。)次に禁止事項に違反した場合、ゲームロストとなる。

という風に前年度の結果を反映させながら試合を行いますのでよろしくお願い致します。

この新ルールが2010年度から適用されており、本年度の団体戦には昨年度に累積されたペナルティが反映されます。

なお、応援規制や七大禁止事項に違反し役員会の決定を経て全DEFとなった場合、全DEFは累積制度の頂点に位置づけられ、累積制度に基づき、次年度に違反すると即全DEFが適用されます。(次年度の初戦が1試合失った状態から始まるわけではありません。)

大会委員長 加藤 航平 090-4873-7227

新居 孝行 080-6525-6594

クラブ対抗 dantai@t-kanto.org

連盟事務所 03-5273-0606

(事務所は祝祭日を除く月～金 13時～17時)